

動産り災申告書記載要領

(1の欄)

り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

(2の欄)

り災した世帯を構成するすべての人を記入してください。

(3の欄)

1 火災保険の加入が数社ある場合は、すべて記入してください。

2 保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

(4の欄)

1 品名・数量の欄は、動産の品名ごとに数量を記入してください。

例) 背広3、靴類30、下着類50、食器類150、本300等

2 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。

(1) 焼き：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、熔融、又は破損したものなど

(2) 爆発：爆発により、壊れたもの

(3) その他：消火のために受けた水損、破損、汚損など、煙により汚れたものなど、運び出す時に壊れたものなど

3 損害見積額又は購入時価格の欄は、り災した物件の使用年数等を考慮して、被害の程度により損害額を見積り、また、損害額が見積もれない場合は、購入時の価格と使用年数を記入してください。

備考

1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

2 この申告書は、り災した建物1棟につき1枚を使用してください。

3 この申告書は、り災した日から7日以内に提出してください。

4 あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。

